

【取材調整可能・有識者(大学教員)のご紹介】

“誰も傷つかない”新SNS「DYSTOPIA」のベータ版がリリース！改めて問題視されるSNSでの誹謗中傷問題

新SNSの登場が誹謗中傷問題に どのような効果を与えられるのかを解説

摂南大学 経営学部 経営学科 牧野 幸志(マキノ コウシ)准教授

摂南大学（大阪府寝屋川市、学長:荻田喜代一）では、9学部17学科にわたる専門分野を持つ教員への取材を受け付けております。今回は、**摂南大学 経営学部 経営学科の牧野 幸志准教授**を紹介いたします。

2023年9月24日、ベータ版のリリースで早くも注目を集める新SNS「DYSTOPIA」。同サービスは誹謗中傷が含まれる不適切な文章をAIが検閲し、自動的に適切な表現に変換し、投稿されることが特徴。SNS上での誹謗中傷が問題視されるなかで、意識的、無意識的な誹謗中傷を未然に防ぎ、「傷つけられた」だけでなく「誰かを傷つけてしまった」という体験からも人々を守れるようにといった思いを込めて相談箱社が開発した。また、「AIによる検閲」が人々のコミュニケーションにどのような影響を与えるのか、社会実験的な意味合いも込めたサービスとなっているという。

様々なSNSの台頭で、一気に加速するソーシャルネットワークでのコミュニケーション。その人と人とのコミュニケーションの間にAIが介入することで、昨今問題となっている誹謗中傷問題にどのような影響を与えるのか。またAIの介入で、SNS投稿にどのような変化が生まれるのか。心理学の観点から解説します。

ご取材希望の方は下記広報事務局までご連絡ください。

◆プロフィール

所属 : 経営学部 経営学科
職位 : 准教授
学位・資格 : 博士（心理学）
研究分野 : 心理学、社会心理学



牧野 幸志 准教授

◆お話しできること

- ・SNSでの誹謗中傷をしてしまう人の心情
- ・AI介入によるコミュニケーションの変化
- ・AI介入によるコミュニケーション能力への影響
- ・新時代に必要なコミュニケーション能力

※できる限り調整をさせていただきますが、取材のタイミングによってはお受けできない可能性もある旨ご了承ください。

【報道関係者様のお問い合わせ先】

摂南大学広報事務局（アンティル内） 担当：佐藤、阿部、木村、水原、藤井

TEL : 06-6225-7781 E-MAIL : setsunan_pr@vectorinc.co.jp